

玉ちゃんサービス

(日常生活支援サービス)

2018年2月

玉川学園地区社協社会福祉協議会

団体名： 玉川学園地区社協（町田市）

活動内容： 有償ボランティア「玉ちゃんサービス」の運営



設立： 2010年5月

代表者名： 井上 宮子さん

2016年度以降の実績：

有償ボランティアスタッフ

登録者29名 / 実働者26名

サービス利用者

登録者40名 / 利用者36名

利用実績

合計 227件 / 276時間

高齢者の自立した生活を後押しする有償ボランティアサービスを運営。サービス利用者が、自分でできることは自分で行い、できないことだけを有償ボランティアにお願いすることを大切にしています。そして、このサービスを地域に根付かせ、住民同士が助け合う「お互いさま」の関係を築くことを目指しています。

玉ちゃんサービスの概要

- 事業スタート 2015年11月 (本格稼働は2017年4月)
- 活動地域 町田市 玉川学園・東玉川学園(将来・南大谷地区)
第三高齢者支援センターの担当地区を予定

- 活動地域の概要

65歳以上

町田市	高齢化率	26.2%
-----	------	-------

活動地域	高齢化率	27.4%
------	------	-------

84年前玉川学園大学創立と駅の開設に始まり「文教のまち」としてできた、山と谷の街でアップダウンが厳しい町です。

町田市玉川学園の地域って、
どんな街なの？



小田急 玉川学園前駅
Tamakawa University Station

EXCC
NUMBERS
LOK
nic







玉ちゃんサービスとは？

- この街に住む人どうしが支え合う「日常生活支援サービス」です。

(有償のボランティア活動です)

☆ 高齢者になると、ちょっとしたことが
できなくなります。

☆ 協力者がこの活動に参加して得られるものは、
多少の小遣い程度はありますが、
人の役に立つ喜びが感じられ、
感謝される生きがいを感じられることです。

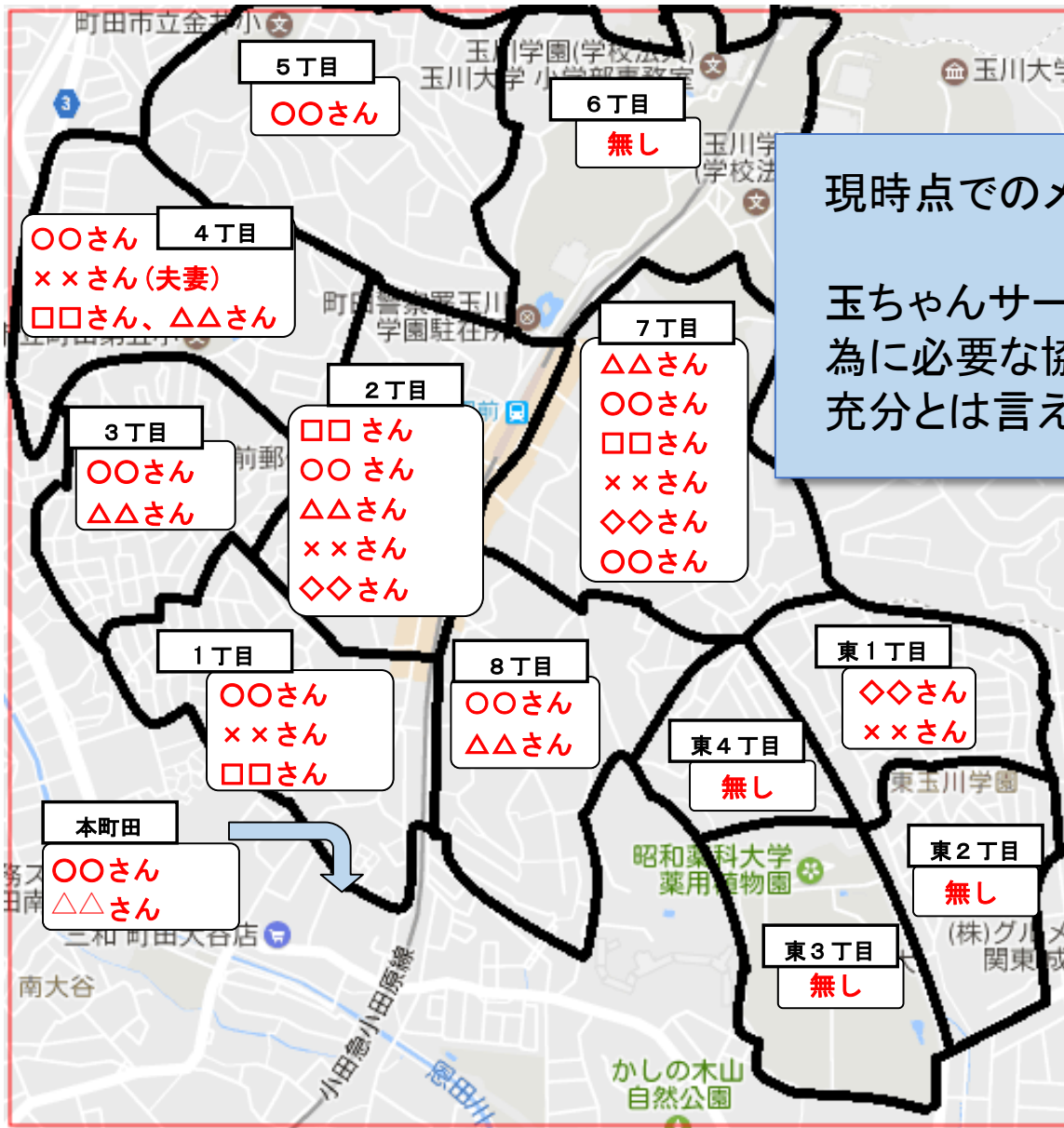
活動の理念

利用者の要望と協力者の都合に合わせてできるだけ柔軟に対応する。

• 取扱いの基本ルール

- ①対面サービスが原則(留守宅の作業は行わない)
- ②生き物の世話はしない。(ペットなど散歩含む)
- ③自家用車は、利用しない。
ただし、協力者の自己責任においての使用は例外扱いとする。

玉ちゃんサービス協力者MAP(仮名)



現時点でのメッセージ:
玉ちゃんサービスを充実させる
為に必要な協力者の数はまだ
充分とは言えない!

玉ちゃんサービスのくみだて

利用者

(サービスを必要とする地域住民)

サービス提供

協力者

(地域福祉に理解のある地域住民)

- 会員登録
(年度ごとに1,500円)
- サービス利用の申込
- 利用料金支払

謝礼金の支払

会員登録

玉ちゃんサービス事務局

↓ (地区社協事務所内に設置)

担当者 (コーディネーター)

• 登録

賛同者

(経済的な支援)
(年間一口1,000円)

どんなサービスがあるの？

- 家の掃除・洗濯・買い物付き添い・調理補助・季節の衣替え・ゴミ出し・電球の交換・庭の草取り、病院の付き添い・散歩付き添いなど、地域住民のボランティアによるサービスができる範囲です。

大がかりな庭の手入れ大掃除など専門業者が行うサービスは対応できません。

利用料金は？

- 利用者 登録料 1500円(年度更新)
- 1時間 1000円 (協力者へは、600円)
- 最小利用時間単位は、30分。
- サービスにかかる交通費等は利用者負担となります。

サービスを受けるまでの流れ

1. 「玉ちゃんサービス」に電話して、依頼したいサービス内容をコーディネーターに伝える。
2. コーディネーターが自宅を訪問。
サービスの具体的な内容や日時を相談し決定する。
3. 初回はコーディネーターと協力者が一緒に訪問。
5分程度の紹介の後、協力者がサービスを開始。
4. サービス終了後、利用者は協力者に現金支払いをする。

賛同者の募集

- 地域に根ざしたサービスを長くつづけていくために、

賛同者(事業運営支援金 年間 ひと口 1000円)を
随時募集。

東京ホームタウンプロジェクトの支援内容（2017年度）： 映像



（プロボノチームとのミーティング風景）

目的：「玉ちゃんサービス」における利用者と協力者との距離のとり方や、「お互いさま」の関係性を理解した利用者・協力者を増やすこと
支援内容： 有償ボランティア活動の様子などをおさめた映像の制作

撮影は2018年4月に開始予定。映像制作に伴って「玉ちゃんサービス」のロゴ、キャッチコピー、オリジナルソングを制作しています。

東京ホームタウンプロジェクトに支援を
お願いした映像は、
協力者の参加を促すためのもの。

「人材の掘り起こし広報ツール」
として活用。

以 上